

院外処方せんに記載されている検査項目・基準範囲

項目名	当院基準値	単位	解説
好中球（絶対数）	—	×10 ² /μL	細菌などの異物を処理し、体を外敵から守る働きをしています。
白血球数	男性：39.0-98.0 女性：35.0-91.0	×10 ² /μL	好中球やリンパ球などの白血球の総数を示しています。
ヘモグロビン量	男性：13.5-17.6 女性：11.3-15.2	g/dL	赤血球に含まれる酵素を運ぶためのタンパク質です。 貧血では低下します。
血小板数	男性：13.1-36.2 女性：13.0-36.9	×10 ⁴ /μL	止血のために働く血球の数です。
PT（INR）	—	—	血液凝固（出血時に自然に血液が固まる仕組み）の異常の原因を調べるのに役立ちます。 増加している場合、出血しやすい（血が止まりにくい）状態といえます。 ワルファリン治療時の薬の量の調節に必要な検査です。 また、肝機能が悪い場合に異常値を示しやすいため、肝機能の指標にもなります。
GOT（AST）	13-30	U/L	肝臓、心臓などの障害の指標です。
GPT（ALT）	男性：10-42 女性：7-23	U/L	肝臓の障害の指標です。
アルカリフォスファターゼ（ALP）	104-338	U/L	肝臓、胆のう、膵臓などの病気で胆汁の流れが悪くなった時に増加します。 骨の病気などでも増加することがあります。
アルブミン	4.1-5.1	g/dL	血液中の代表的なタンパク質の一つで、栄養状態の指標になります。
クレアチニン	男性：0.65-1.07 女性：0.46-0.79	mg/dL	腎臓の働きをみる検査です。
eGFR	60.0（下限）	mL/分/1.73m ²	血清クレアチニン値から計算された腎機能の指標です。 表面体積1.73m ² あたりの値で示されています。
ナトリウム	138-145	mEq/L	血液中の電解質(ナトリウム)の濃度です。
カリウム	3.6-4.8	mEq/L	血液中の電解質(カリウム)の濃度です。
CPK	男性：59-248 女性：41-153	U/L	筋肉に含まれる酵素で、心筋梗塞や筋肉の病気で増加します。
HbA1c（NGSP）	4.6-6.2	%	血糖コントロールの指標です。
総ビリルビン	0.4-1.5	mg/dL	黄疸の程度を示します。
C反応性蛋白（CRP）	0.00-0.14	mg/dL	炎症反応の指標です。